

# 子ども食堂など 地域の子どもの居場所って、どんな場所？

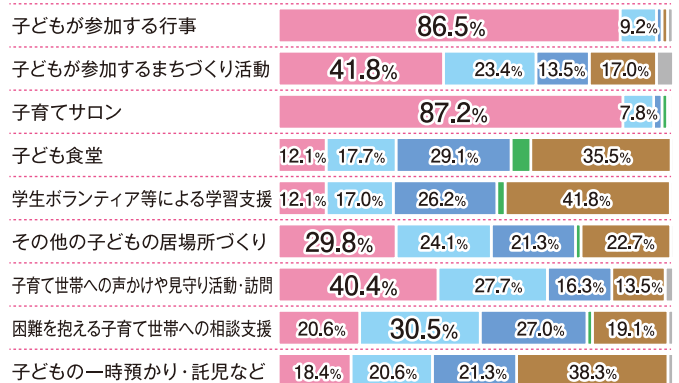
「子ども食堂など地域における子どもの居場所づくり」が、地域の方々の主体的な活動として広がりを見せています。様々な運営主体が、工夫を重ねながらいろいろな形で運営していますが、学校や児童会館、家庭以外の「第3の子どもの居場所」として、子どもの安心や多様な学び・体験の場となり、地域のつながりや見守りの役割も果たす場所として、関心や期待が高まっています。

## 地域の子どもの居場所が求められています！

地域アンケート結果から \*市内各地域の主任児童委員の方々の回答

### ● 地域の子ども・子育て支援の状況について

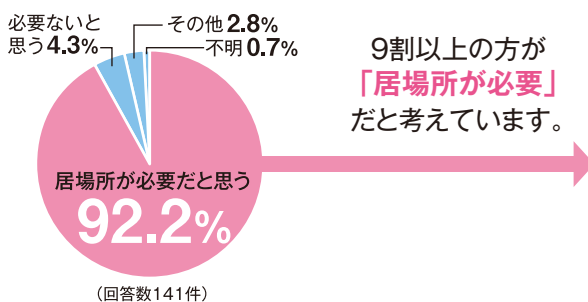
- ・「子育てサロン」や「子どもが参加する行事」は「適度に行われている」と評価されています。
- ・今後に向けて、「子どもの居場所づくり」  
「子育て世帯への「見守り活動・訪問」  
「困難を抱える子育て世帯への「相談支援」  
が求められています。



■ 適度に行われている ■ 実施されているが不足 ■ 未実施/今後は必要  
■ 未実施/今後も不要 ■ わからない  
(複数回答、回答数141件)

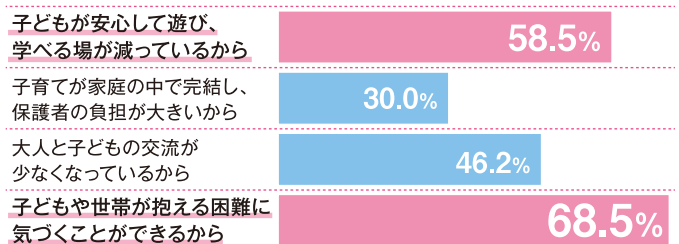
出典：札幌市子ども未来局「子ども食堂など地域の子どもの居場所」に関するアンケート（以降、表記がない場合はこの調査を出典元とする）

### ● 子どもの居場所づくりの必要性とその理由



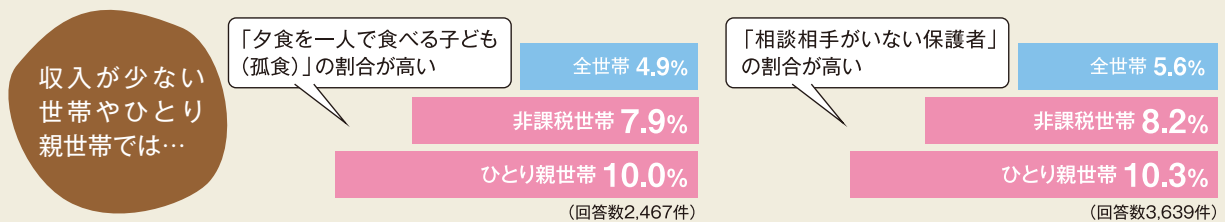
9割以上の方が「居場所が必要」だと考えています。

その理由は



### 参考

「困難に気づく」ことについて (札幌市子ども未来局「平成28年度子ども・若者生活実態調査」から)



→みんなで食卓を囲み、困難に気づき、相談支援も行う「子ども食堂」や「子どもの居場所」は子どもの貧困対策の側面ももっています。

## 子ども食堂・子どもの居場所の現在

全国では、平成24年開設の東京都大田区の「気まぐれ八百屋だんだん こども食堂」が最初の子ども食堂とされています。札幌市内では、平成27年の「にじ色こども食堂」(豊平区)の開設以来、現在およそ50か所を数えます。運営主体は、飲食店やNPO法人、福祉施設、地域のコミュニティサロンなど様々です。

**運営団体アンケート結果から** \*市内で子ども食堂・子どもの居場所を運営されている方々の回答

### 開設のきっかけ

- ・「保護者や子どもの交流の場・居場所として」
- ・「地域の居場所として」
- ・「貧困・孤食対策として」  
が多く挙げられています。

### 活動内容・今後実施したい活動

- ・多く実施されているのは「**食事の提供**」や「**遊び・体験プログラム**」
- ・今後実施したいものは「**学習支援**」「**多世代交流**」「**悩み相談、相談支援機関との連携等**」が多いです。

## 子どもの居場所の機能と可能性

### 子どもの居場所の機能とは？

運営団体や地域の方々の多くが「子どもの多様な学びと交流」と「困難を抱える子どもへの支援」の両方を大切に思っています。そんな居場所の基本機能を4つにまとめました。

1

子どもが安心して過ごし、  
地域で子どもを育て、見守る場

3

子どもや子育て世帯の抱える  
困難に気づき、働きかけ、  
支援につなげる場

2

子どもが交流や活動を通して、  
いろいろなことを経験し学ぶ場

4

子どもだけでなく、大人も交流を  
深める地域コミュニティの拠点  
としての場

### ～子ども食堂のキーワード「食」について～

「食」は生きる基本＝衣食住の一つですが、なぜ「食」なのか、活動を支える3要素をまとめました。

1

#### 食を楽しむ

家庭料理などおいしい食の  
経験は、食への関心や「食育」  
につながります。

2

#### 食事の楽しさを共有する

食事の時間や楽しさを人と  
共有すると、関係性が深まり  
ます。

3

#### つくる楽しさを共有する

みんなでメニューを考えたり、  
食事をつくる経験は、達成感  
や連帯感にもつながります。

### 子どもの居場所の可能性

地域の大人や子どもの交流と活動の場として、子どもの居場所は多くの可能性を秘めています。

#### 子ども

- ・安心できる居場所
- ・遊び、体験
- ・食育、食事の支援、孤食防止
- ・多様な学び(人・交流・生活習慣・価値観・将来のイメージ)
- ・学習支援
- ・悩みや不安の共有、相談支援

#### 子育て世帯

- ・保護者の休息
- ・食事の支援
- ・様々な人との交流
- ・情報収集
- ・フードバンクやおすそわけ会
- ・悩みや不安の軽減、相談支援

#### 地域

- ・地域の見守り・支え合い
- ・多世代交流の場
- ・情報共有・勉強会
- ・コミュニティ拠点
- ・子どもの参加
- ・社会参加の場 ・まちづくり
- ・市民活動の活性化